

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名	子どものまち推進事業		担当部署	健康福祉部 子どもいきいき課		
総合計画体系			根拠法令 計画など	鳴門市子どものまちづくり推進協議会活動費補助金交付要綱 鳴門市子ども・子育て支援事業計画		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成	13年度
政策(中項目)	2	子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なんと			終了	未定
(小項目)	子どものまち					
施策	1	地域で子どもを育てる活動支援				
基本事業	3	子どもがすくすく育つまちづくり				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市民						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	鳴門市子どものまちづくり推進協議会を通して、子ども関係グループ・団体及び関係機関が相互連携を図りながら、子どもたちの主体的な活動を支援し、子どもが主役の「子どものまちづくり」を推進する。						
事業計画	30年度に何を計画していたか	・第16回子どものまちフェスティバル(H30/10/21) ・なんと再発見子どもバス(H31/3/27) ・ホリデーフリーバス事業 ・子どものまちづくり指導者養成講座(H31/3/16) ・ブックスタート事業の実施						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位
		子どものまちフェスティバル参加者数	12,000	12,000	10,000	10,000	10,000	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	「子どものまちフェスティバル」を、子どものまちの主体的な体験活動の事業として「鳴門のまつり」共催で開催している。30年度は、「第九」アジア初演100周年記念事業に加え、昨年度に引き続き四国ゲートフェスタと同時開催となった。鳴門市子どものまちづくり推進協議会については、地域でのネットワークづくりを推進していくため、新たに地域で積極的に子どものまちづくりに取り組んでいただける団体等について、加入各団体に情報提供や周知をお願いした。また、4か月健診時を活用して絵本の読み聞かせを行い、絵本との出会いの場を提供するとともに、絵本を贈る。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	子どものまち推進協議会加入団体(市・市教委を除く)	66	66	66	66	66	団体
	2	子どものまちフェスティバル参加者数	8,000	15,000	10,000	10,000	10,000	人
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	子どものまちフェスティバル参加者数		8,000	15,000	—	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)			125.0	—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり		事業全体の進捗状況			計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成30年度	当初予算額	0	0	0	60	696	756
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	60	696	756
		決算額	0	0	0	45	578	623
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)		総人件費		総事業費
		0.2	0.0		1,464		2,087	

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	564	623	441	441	441
	うち一般財源	555	578	441	441	441
	人件費	1,447	1,464	1,464	1,464	1,464
	総事業費	2,011	2,087	1,905	1,905	1,905

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値	所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった	「鳴門のまつり」の関係機関・団体及び戦略企画課と連携し、幅広い広報活動に取り組めた。 鳴門市子どものまちづくり推進協議会の多くの団体の協力を得て伝統的な遊び、子どもたちの主体的な体験活動を支援できた。
	効率性	A:効率的だった	
②成果に対する評価	指標名	子どものまちフェスティバル参加者数	
	目標	12,000	人
	実績	15,000	人
	評価	A:目標を達成できた	
③総合的な評価		A	本年度に引き続き、四国ゲートフェスタと同時開催となり、参加者からは好評であった。晴天にも恵まれ、各コーナーも盛況で、大勢の親子が体験活動を楽しんだ。 本市最大規模の子育てイベントであり、市民に定着している。毎年多くの子育て家庭が来場し、親子でイベントを楽しむほか、各地域団体と子育て家庭とのつながりを創出している。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	「第九」アジア初演100周年記念事業として第九・100周年のロゴを使用した体験ブースやチャレンジカードは好評であり、今年度は晴天にも恵まれ、昨年に引き続き四国ゲートフェスタとの同時開催になったことで多くの参加者でにぎわった。来場者の増加に伴い、駐車場が混雑していたとの意見もあったことから、さらなる駐車場の確保や会場までの交通の便、警備等について今後も関係団体の意見を取り入れながら実施していく。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度	関係機関・団体と連携し、子どもたちの主体的な体験活動の支援や体験活動の充実を図るとともに、幅広く広報を行い、参加者の増加を図る。			
	R2年度	関係機関・団体と連携し、子どもたちの主体的な体験活動の支援や体験活動の充実を図るとともに、幅広く広報を行い、参加者の増加を図る。			